

コロニアルクアッド

耐熱性グレード ★★	保証 製品 本体	厚み 5.2mm	1坪当たりの重量 約68kg	一般名称 平形屋根用スレートφ5.2 (一文字)	適用地域 一般施工地域 検査施工地域 施工不可地域 ○ ○ ×	不燃材料認定番号 NM-2093	屋根30分耐火構造 FP030RF-1935-1 (硬質木片セメント板18mm以上) 平成12年建設省告示第1399号 (平成 30年改正)
---------------	----------------	-------------	-------------------	--------------------------------	---------------------------------------	---------------------	--

アクリルコート仕上げ

■ カラーバリエーション



CC262K*
ネオ・ブラック



CC275K*
パール・グレイ



CC225K*
シルバー・ホワイト



CC221K*
ココナッツ・ブラウン



CC277K*
ウェザード・グリーン



CC226K*
ミッドナイト・ブルー

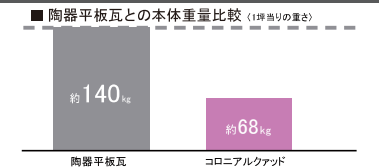
資料・商品：ケイミュー株式会社

2024.10 光線の具合により商品の色の見え方が異なります。また印刷物と実物では色相が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。
「＊」・・・出荷地域によって、品番末尾が異なります。詳しくは、屋根材カタログをご参照ください。

災害からまもる

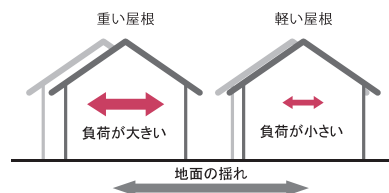
軽い屋根の減震効果で、地震時の揺れを軽減します。

建物は重量が重いほど地震時の揺れが大きくなり、重心が高ければ揺れはさらに増大します。カラーベストは全商品が一般的な陶器平板瓦の約1/2という軽さ。建物の総重量を軽く、重心を低くでき、住まいの減震効果が期待できます。



1 建物の重量を軽く

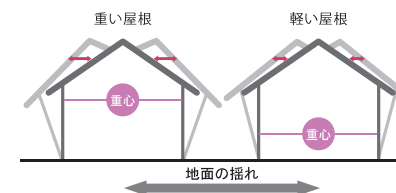
屋根が重いと大きく揺れ、建物に余分な負荷がかかりますが、屋根を軽くすると揺れとその負荷を小さくできます。



※屋根の重量だけが通う同じ建物に同じ加速度の力を与えた場合、建物にかかる負荷や揺れの違いをイメージしています。

2 建物の重心を低く

軽い屋根で建物の重心を低くすれば安定感がより高まるため、地震時の建物の揺れ幅を小さくできます。

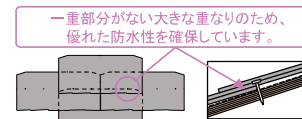


■ 暴風・豪雨の影響を受けにくい設計

屋根材の大きな重なりと下葎材で豪雨でも漏水を抑えます。

カラーベストは屋根材で一次防水を、下葎材で二次防水する2段階の防水設計。激しい雨天時でも水漏れを抑えます。

■ 防水試験 (社内試験)



一重部分がない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。

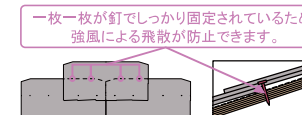
■ 防水試験結果

品名	裏面への滲水量	備考
カラーベスト	微少	—
セメント洋瓦	多	ジョイント部より浸入
陶器瓦	多	ジョイント部より浸入

屋根材の一枚一枚を釘で固定して、ズレや飛散を防ぎます。

一枚一枚の屋根材を4本の釘で固定する釘留め方式で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

■ 耐風試験 (社内試験)



一枚一枚が釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。

■ 耐風試験結果

品名	20m/S	30m/S	40m/S	50m/S	60m/S
カラーベスト		異常なし			フラットリング
セメント洋瓦 ^①		異常なし		フラットリング	飛散
陶器瓦 ^②		異常なし		フラットリング	飛散

風速60m/sの試験でも飛散しませんでした。

【防水試験条件】 ● 散水量: 240mm/hr ● 風速: 30m/s ● 試験時間: 10分間 ● 面積: 約2m² ● 4寸勾配、流れ長さ約2m
 【耐風試験条件】 ● 風速: 20m/s～60m/s (整流) スマートメタルは35m/s～60m/s (整流) ● 試験時間: 10分間 ● 面積: 約4m² ● 4寸勾配、流れ長さ約2.5m
 防水試験 / 耐風試験は社内で行った試験で、結果はあくまでも性能評価の目安です。台風などの自然の風とは異なります。
 ※ケイミュー屋根材には高い防水性はありますが、2次防水としての屋根下葎材は必ずご使用ください。
 ※瓦の種類によって耐風性能は異なります。※耐風基準は別途建築基準法に準じて設定しております。